

広州中医薬大学 不妊症研修参加レポート!!

商品

中医美容

WEB

書籍

その他

お問い合わせ先：(株) 誠心堂薬局 本部 TEL：047-300-2293 FAX：047-357-4194

カウンセリングを重要視した誠心堂の相談スタイルの素晴らしさ！

11月に行われた「広州中医薬大学第一付属病院にて不妊症・扶育症研修」に参加いたしました。

研修に参加した薬剤師の増田より感想や研修内容を少しご紹介いたします。



今回の研修のメインテーマ、反復自然流産（習慣性流産）の病因や、その治療、安胎法について学んできました。

病院での研修は、大きく分けて講義・病棟研修・外来研修がありました。漢方薬によって子宮内膜の状態が目に見えて良くなっている写真、黄体機能の改善例、また、安胎薬を服用して生まれた子供の追跡調査では、身体・知能の発達は問題ないどころか平均以上であったという結果は大変嬉しいものでした。この事実を多くのお客様にお伝えし、妊娠後も安心して漢方の服用を継続していただきたい

と強く思いました。流産予防には、弁証論治に基づいた適切な漢方薬の服用とともに、当たり前のことですがとにかく安静が絶対に必要です。症状が出てからでは遅い、「安静を持って胎動不安を予防する」という言葉が印象に残りました。そこで、生活上の注意をアドバイスするとともに、不安を少しでも軽くしてあげることは、私たちの重要な役割です。知識・経験はもちろんですが、心配事があったときに何でも相談していただける信頼関係を築くことが何より大切だと思いました。

その意味でも、カウンセリングを重要視した誠心堂の相談スタイルは本当に素晴らしいものだと改めて感じました。心の問題は、現代の病気、特に不妊症に関しては切り離せない問題であり、心の元気をとり戻してこそ薬の効果も十分に発揮されるのだと思うからです。私は、中医学という素晴らしい理論をもって、生涯を通じて、健康という面で人の役に立てるこの仕事につけたことを幸せに感じ、これからも日々研鑽していこうという気持ちを新たに帰国することができました。一人でも多くの方の健康と幸せのために頑張っていきたいと思えます。

不妊症相談でのお客様の声！ (<http://www.comfortbrook.jp/try/index.html>)

誠心堂薬局ではこのように漢方相談をされた方々のお声を、新聞への掲載やWeb上で内容を公開しています。「不妊症」「アトピー・美肌」「ダイエット」などお悩みの方に大変好評頂いています。

漢方で子宮内膜症の痛みを克服 念願の赤ちゃんを授かりました！ Mさん（山武郡在住・36歳）
生理のたびにひどい痛みで悩んでいたMさん、「漢方だったら体にも優しいそう」と誠心堂を訪れた。わずか1カ月でひどかった生理痛は驚くほど改善。その後、半ばあきらめていた子宝にも恵まれた。

—誠心堂に来られる前の状態はどうか？

「子宮内膜症で生理を止める治療を受けていたのですが、生理が再開すれば生理痛も再発し、お腹をえぐられるような激痛が生理前から生理以降まで約半月続いていました」

—漢方を試されてみてどう変わりましたか？

「約一カ月で『今までの痛みは何だったの?』というほど楽になってビックリ。体調も良くなり、ひきやすかった風邪もひかなくなったんです」

—その後妊娠も希望されるようになったのですね。

「生理痛は子宮内膜症が原因だったので、手術する可能性もあるということで、妊娠は半ばあきらめていました。でも生理痛が消えると自然に担当の張先生に不妊相談をするようになりましたね」

「Mさんには、血液の流れを良くし卵巣機能を高める漢方が合うと考え、生理の周期に合わせて漢方薬を飲み分ける周期療法をアドバイスしました」と張先生。

—数カ月後にめでたく妊娠。昨年4月には元気な男の子をご出産されたのですか？

「はい。妊娠当初は子宮内膜症の不安もありましたが、産科の先生からは大丈夫と言われ、また張先生の漢方相談も続けていたので安心できました。子どもは風邪もひかないし熱も出ません。漢方のおかげで“良い卵子”をもらったのかな？なんて思っています（笑）。最近では2人目を産む友人が増えて、夫とも『我が家でも2人目を考えようか』と話しています」 <平成18年11月4日（土）行徳駅前店にて取材>



お役に立てそうなことがございましたら、いつでもお気軽にお問い合わせ下さい。今後とも宜しくお願い致します。